

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名:みらいずジュニア横手

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	限られたスペースの中で、教材や運動用具などの収納や活動時の配置について常に職員同士話し合い、子ども達にとっても良い環境づくりができるよう心掛けている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0%	0%	100%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	活動については他事業所の取り組みなどを参考にさせていただいている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	自分の考えに偏らないよう、常に職員同士話し
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	ミーティングでスタッフ間で意見を出し合い、改善点を決めて実践している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	ミーティングの時間がしっかり確保されている為、子どもの情報、学校や家庭での様子を共有することができている。その為、その子や場面に合わせた対応をすることができる。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	一人ひとりのニーズや課題を把握し、個別支援計画に反映しながら支援を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	80%	20%	0%	
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等しているか	0%	80%	20%	
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けているか	60%	40%	0%	
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	100%	0%	0%	定期的な学校訪問や自立支援協議会の参加等、関係 機関との連携を図っている。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	100%	0%	0%	・授業参観をしたことで、事業所や活動についてより理 解を得ることができ、子どもの取り組む様子も見てもら えて良かった。 子どもの様子や活動内容について、保護者へ「目的や 意味のある」伝え方ができるようにしたい。 ・日々の活動の様子など、保護者への報告を徹底して いる。 ・当日の子どもの様子だけでなく、確認しなければなら ない事項等、時間をおかず話そうようにしている。
28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っているか	60%	40%	0%		
保護者への 説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ているか	100%	0%	0%	
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	0%	0%	100%	
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	100%	0%	0%	
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	0%	100%	0%	
	34	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・定期的に避難訓練を実施している。 ・避難訓練は定期的に実施し、避難方法等について確認と見直しをしている。 また、持ち出しの非常用袋や、嘔吐処理セット等も日頃から確認している。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0%	100%	0%	